

証券コードへの英文字組入れの概要について

証券コード協議会

項目	内容	備考
英文字を使用するけた	<p>株式固有名コード（株式、ETF、REIT等に付番する4けたのコード）の先頭から2けた目と4けた目のいずれかもしくは両方に英文字を使用します。</p> <p>（例）9A76、987A、9A7A</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 株式銘柄コードは、4けたの株式固有名コードと新株式や種類株式等に割り当てる1けたの予備コードから構成されますが、けた数等コードの構成については変更ありません。 ・ 予備コードについても、上場会社が異なる種類株式を多数発行するなどして数字が足りなくなる場合に英文字を使用する可能性があります。英文字を使用する場合は、十分な周知期間を設けます。 ・ 英文字組入れ後の株式固有名コードにおける英数字の使用順序等については、証券コード協議会が別途定めます。
使用する英文字	<p>英大文字のうち、「B」、「E」、「I」、「O」、「Q」、「V」、「Z」を除く19文字を使用します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 口頭伝達の際の誤りや数字や指数表記との混同を防ぐため、使用する英文字を限定します。
適用	<p>2024年1月1日以降に設定する株式固有名コードから英文字を使用します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 数字のみの株式固有名コードの残数にかかわらず、2024年1月1日以降に新規上場の承認が発表された銘柄等のコードに英文字を使用します。 ・ 既上場会社など2023年12月31日までに既に設定されている株式固有名コードに変更はありません。
他のコードへの影響	<p>公社債銘柄コード及び有価証券オプション取引識別コードには、コードの一部に株式固有名コードを含むものがあるため、2024年1月1日以降、株式固有名コードの部分に英文字が含まれる場合があります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国債、地方債、特殊債等の固有名コードには、引き続き数字のみを使用します。

（ご注意）当資料は、証券コード協議会が2022年5月31日に公表した「株式及び公社債銘柄コード設定、変更及び削除に関する取扱い要領」の改正に伴う証券コードへの英文字組入れの概要についてまとめたものです。掲載している情報の精度には万全を期しておりますが、内容の正確性、完全性、網羅性を保証するものではありません。